

令和五年 秋季彼岸会法要（九月二十三日）お申込みについて

九月二十三日（土・祝）は秋季彼岸中日です。極楽寺では法要を二部に分けて行います。
第一部・付回向（年忌法要） 第二部・一般彼岸法要です。

第一部 付回向 午前九時受付開始 午前九時半 法要開始

各家年忌のご法事の合同法要です。お申込みやお問合せは極楽寺までお願いいたします。

付回向お申し込みは、九月二十日（水）までにお願ひします。

参加ご希望が多くなる場合は、人数制限をさせて頂くことがあります。

付回向参加の方が、彼岸回向や経木供養を行う場合は、付回向法要の中で同時に行います。是非お申し込みください。

第二部 一般 秋季彼岸会法要 十一時法要開始（申込締切九月二十一日）

本堂には、椅子・木魚は設置いたしません。本堂にお入り頂いて、経木を受け取り、経木灌頂（洒水）をしていただき、その後ご焼香をして頂きます。

・受 付 午前十時半より（前日までのお申し込みをお願いします）

本堂入堂可能時間 午前十時半より（それ以前は、付回向年忌法要を行っている為、本堂にお入り頂けません）

・法 要 午前十一時～十一時四十分頃まで読経が続く予定です。

ご回向は、佛供米回向・経木供養・彼岸供養（回向袋）の順にお経が上がります。指名によるご焼香はございません。お越しになった順番に、お申込になった経木をお渡しし、経木灌頂の後、焼香盤に進み、ご焼香を頂きます。本堂内の人数が増える場合は、入場制限をさせて頂きます。

また、開始直後は混雑が予想されます。お盆塔婆施餓鬼法要のように時間指定はございませんが、分散をお心がけ頂ければ幸いと存じます。

申し込み方法

◎直接申込 同送の申込用紙にご記入の上、金圓を添えて極楽寺までご持参下さい。

(一) 彼岸供養（回向袋） 千円

春・秋のお彼岸のみ行われる特別回向です。先祖代々の彼岸回向をいたします。

(二) 経木供養（きょうぎくよう） 一霊 千円

先祖代々や、故人の御法名を経木に書き、ご供養を行います。

別紙申込書にご法名をご記入ください。不明の場合は御命日や俗名でも可能です。

(三) 受付期間 第一部・付回向 九月二十日（水）までにお申し込みください。

第二部・一般法要 法要前日の九月二十一日（木）までのお申し込みを
お願ひ申し上げます。

※例年好評をいただいております精進弁当は、今後も高温が予想され、保存料を使わない持ち帰り弁当の品質管理が難しく、この秋は中止とさせていただきます。

◎郵送での申込 同送の郵便局振込用紙にご記入の上、九月十五日（金）までにお手続きをお願ひします。郵便配達に大変時間がかかっており、早い締切となっております。ご了承ください。郵送の場合は、法要出欠欄に出席は○、欠席は×とご記入下さい。尚、御本尊様へのお賽銭もお受けいたします。

浄土宗法王山極楽寺

令和五年 秋季彼岸会法要回向申込書

(九月二十三日 午前十一時 第二部法要開始)

◎極楽寺へ直接お申込の場合は、左記に記入し、九月二十一までにご持参下さい。
 ※第一部付回向の方も、お申込みいただけます。(付回向法要でご供養)
 ◎郵送でのお申し込みの場合は、添付の振込用紙にご記入の上、郵便局にてご送金をお願いいたします。郵送申込は九月十五日までにお手続きをお願いします。郵便配達に大変時間がかかっており、早い締切となります。ご了承ください。郵送申込の方は、本申込書にご記入の必要はありません。(振込用紙に出欠をご記入ください)
 ご遠方やご都合で法要ご欠席の場合も、責任を持ってご供養を申し上げます。
 ※持ち帰り精進弁当は、気温が高い状態が続くため、品質管理が難しく、この度は中止とさせていただきます。

① 施主御氏名	
② (一) 彼岸供養 (回向袋千円)	家先祖代々
先祖代々	
③ (二) 経木供養 (一霊千円)	家先祖代々
先祖代々	
法名又は御命日	
法名又は御命日	
法名又は御命日	
法名又は御命日	
法名又は御命日	
④ 合計金額	

- ①施主御氏名 申込者の氏名をご記入下さい。
 ②彼岸供養 彼岸特別回向です。
 ③経木供養 経木供養を御希望の場合、本欄に先祖代々やご法名(戒名)をご記入ください。ご不明の場合は、御命日や俗名も可能です。
 ④合計金額 ②から④の合計金額をご記入ください。
 ※例年ご好評を頂いております、お持ち帰り精進弁当は、高温が予想され、保存料を使用せず作成するため、品質管理が難しく、残念ながら中止いたします。誠に申し訳ありません。

秋季彼岸会法要は第一部付回向、第二部一般法要と二部制で行います。
 第一部付回向法要は午前九時受付・九時半付回向法要開始です。
 第二部は午前十時半本堂入堂開始・十一時法要開始となります。ご注意ください。